



☆蓮二小☆



コミュニティ・スクール便り

令和7年度 第4号
板橋区立蓮根第二小学校
CS委員長 増田 隆
校長 日向 須真子
令和7年12月25日

御報告 第4回 コミュニティ・スクール(iCS)委員会



令和7年度第4回コミュニティ・スクール委員会を開催しましたので、以下のとおり御報告いたします。

【開催日時】

令和7年12月17日(水) 14:30~15:30

【場所】

蓮根第二小学校 図書室 3-1教室
3-2教室 3-3教室

【次第】

- (1) CS委員長挨拶
- (2) 校長挨拶
- (3) 熟議
- (4) 熟議で話し合った内容の全体共有
- (5) その他(白鳥統括コーディネーターより)

第4回CS委員会では、「(アンケートをもとに)2030年問題を乗り切る子どもたちに育てるために」をテーマに、CS委員と教員との熟議を行いました。熟議では、現在のボランティアの状況とその課題・改善案を入口に、活発な意見交換をすることができました。

~熟議「2030年問題を乗り切る

子どもたちに育てるために」~

《ボランティアの現状/課題/改善案》※主に学校の目線

- 数多くのボランティア活動があり助かっているが、時折ボランティアには一歩引いた関わりをしてほしいと思う時がある。情報の共有不足も原因の一つと考える。ボランティアの想いと学校の想いのバランスの大切さを感じている。
- ボランティアにはとても感謝している。打ち合わせの時間を取りないことから認識のズレが起こることもあるため、どういった内容でボランティアに入ってほしいかなどを伝えられるコミュニケーションツールも考えていく必要があるのでは? 2030年問題に向けては、思いを伝えられない児童もいるため、誰もが安心して学べる環境作りを考えいく必要がある。
- 子どもにとっては教員以外の大人がいることで生まれる安心感もある。またボランティアから教員が学ぶことも多い。/フリールーム(居場所)の進め方が難しい。利用に関して認識のズレがあるため、情報の共有をする必要がある。/教員の働き方につながるボランティアの活用にもある程度の線引きが必要。



《白鳥統括コーディネーターより》

- 様々な意見、本音も出ていてよかったです。普段からCS委員やコーディネーターとたわいのない話ができる時間を大切にしてほしい。そこから学校支援が生まれることもある。

《次回のコミュニティ・スクール委員会予定》

令和8年1月24日(土) 11:00~11:45

令和8年度教育課程の承認等を予定しております。御興味・御関心のある方は、本校副校長まで御連絡ください。蓮根第二小学校連絡先 03-3967-2282

